

びわこ大なまず通信

第5号

平成17年7月1日
びわこ惑惑クラブ

私は、中学時代にサッカーをしていたが、進学した高校には、サッカー部が無かった。そこで躊躇なくラグビーを選んだのが、これに熱中する最初だった。激しい練習に明け暮れたが、初試合にはルールも分からず、何が何やら分からぬ間に試合は勝利していた。

それ以来ラグビーの奥深き魅力と、チームの団結力や、男としての勇気と情熱を与えてくれたと確信しています。

人間は、誰しも人生の岐路に立つ場面が存在する。その時々人それぞれに違いはあっても、その動機や使命感に影響を受けながら、果敢に一瞬の判断を余儀無くされる場面が多い。タックルに行く瞬間と良く似ていると思いを馳せられる。

人は誰でも老いて行くが、青春は、その若き時代だけではなく、心の若さが問われる。いつまでも、ラグビー精神の情熱を持ち続けたいと思います。

戸惑いながらも、観るラグビーから、するラグビーへと誘いを受け久しくなりますが、そんな仲間がいることに大変な感動を覚えました。

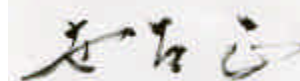
63才になりますが、元気に仕事をこなし、多忙を極めていますが、皆様と一緒にプレーできる日を楽しみにしています。

『足手まといいなるばかりだろうが、心はいつも青春だ!!』

お世話を頂いております多くの仲間とびわこ惑惑クラブの益々の発展とご活躍を大いに期待しております。



滋賀県議会議員
びわこ惑惑クラブ顧問



熱中症

副会長 浅羽 保朗



各地で真夏日になっている今日このごろ、猛暑の中の練習ご苦労様です。

最近の新聞によると、今年は熱中症の被害が相次いでいます。特に屋外でのスポーツに多く見られますので、特に炎天下の練習には気をつけていきたいと思えます。

練習の途中に、休憩を取り、日陰で体をひやすこと、水分を充分に取ることも熱中症対策の一つかなと思う。

予防対策としては、

1. 水分を充分補給する
2. 時々日陰で休み、体温をさます
3. 外出の際は、日よけ対策をしっかりする

この夏も猛暑になりそうなので、各自で体調の管理を行ない、熱中症対策を行なって秋季の試合に向けて練習をしよう。

来年の秋は“フィジー”に行こう!

広報

本郷幹事のご尽力で、第2回海外遠征先は、“フィジー”に決まった。フィジーってどこ?とおっしゃる方がおられると思われるので、今回その概要をPRすることにした。

フィジーは、オーストラリアとタヒチの間であり、前回訪問したニュージーランドのほぼ北に位置する島である。



フィジーの位置

知っ得情報

- ・ベストシーズン：5～10月（平均気温：23～26）
- ・時差：+3時間（日本より3時間早い）
- ・言語：英語とフィジー語
- ・両替：1F\$ = 約64円（空港、ホテル等で可）
- ・物価：日本よりやや高め



出発予定日：H18.10.5（木）
帰国予定日：H18.10.9（月） 5日間
滞在地：左図の空港所在地（ヴィチレヴ島/ナンディ）
旅行代金：191,000円+



とにかく旅行案内で見ると、素晴らしいリゾート地である。ぜひ、あと1年で旅行代金をしっかり貯めて、みんなで南十字星を見に行こう。命の洗濯に行こう。

<最近の試合結果>

試合日	対戦相手	場所	試合結果
H17.4.29	富惑クラブ	長浜神照運動公園	びわこ 0 - 40 富惑
H17.5.3	混成チーム	関西シニアラグビー祭(花園)	- -
H17.5.29	芦屋楽惑クラブ	芦屋総合運動公園	びわこ 62 - 29 龍/理
H17.6.26	金惑クラブ	皇子山陸上競技場	びわこ 14 - 40 金惑

今回、世古顧問に原稿を依頼したところ、大変ご多忙中にもかかわらず筆をふるって頂いた。広報担当として感謝に堪えない。厚くお礼を申し上げます。

さて、あと1年先には海外遠征が迫っており、多くのメンバーの参加を期待し、第5号の一部を割いてさらっと“フィジー”の紹介記事を掲載した。参考になれば幸いです。

広報 松田